

鋼管用メカニカル式継手

LJ**KLJ** (空港用仕様・ロックワッシャ付き)

1 配管施工(接合)が容易です。

鋼管にねじを加工する必要が無く、付属の袋ナットを締め込むだけで施工出来ます。

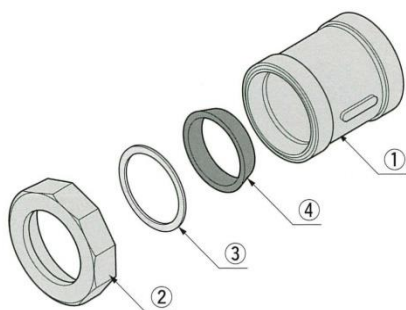
2 たわみに強く偏心を吸収。

ねじ接合では無く、内蔵ゴムパッキンとカラー、ロックワッシャ(KLJ)で管を支えているので、たわみに強く、配管の芯ズレ抑制に効果を発揮します。

3 引抜き強度が高い。(KLJ)

内蔵のロックワッシャが施工時の袋ナット推力で管に食い込み、高い抜け阻止力を発揮します。

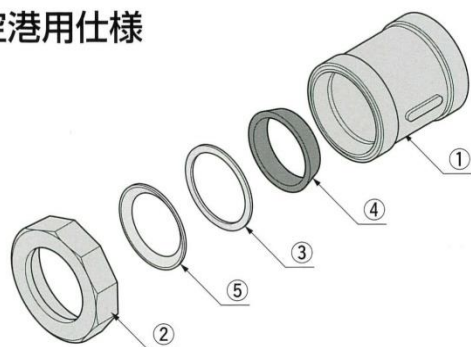
LJ



番号	部品名	使用材質	適用規格及び記号
①	継手本体	黒心可鍛鋳鉄	JIS G 5705
②	袋ナット	黒心可鍛鋳鉄	JIS G 5705
③	カラー	一般構造用圧延鋼材	JIS G 3101
④	ゴムパッキン	合成ゴム	NBR

KLJ (ロックワッシャ付き)

空港用仕様



番号	部品名	使用材質	適用規格及び記号
①	継手本体	黒心可鍛鋳鉄	JIS G 5705
②	袋ナット	黒心可鍛鋳鉄	JIS G 5705
③	カラー	一般構造用圧延鋼材	JIS G 3101
④	ゴムパッキン	合成ゴム	NBR
⑤	ロックワッシャ	SUS304	JIS G 4305

①本体／②袋ナット

本体と袋ナットに使用している材質は黒心可鍛鋳鉄 (FCMB 275) でその表面はJIS H 8641にある溶融亜鉛めっきを施しています。

③カラー

ゴムパッキンのねじれを防止すると同時に、ナットの圧縮力に負けない強度を考慮して材質には金属を採用しています。

④ゴムパッキン

一般に広く使用され、水用としても実績のあるNBR(ニトリルブタジエンゴム)を採用。硬さと十分な圧縮代を持ち、独自の形状によって高い気密性能を有します。

⑤ロックワッシャ

耐久性、耐食性を高める為にSUS304を採用しています。

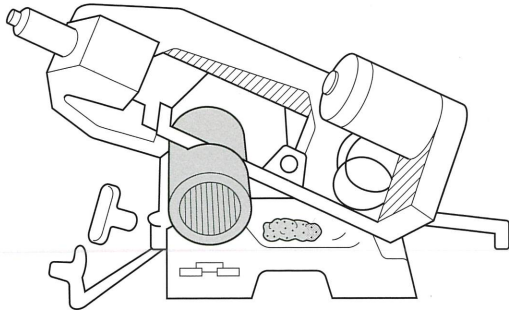
KLJは、本体、ゴムパッキン、カラー、ロックワッシャ及び袋ナットで構成しています。施工時に袋ナットを締め込む事で、ロックワッシャがカラーごとゴムパッキンを圧縮させます。十分な圧縮がゴムパッキンにかけると、ロックワッシャはカラーを押し付けながら起き上がり、管に食い付きます。

この作用で本体は管と強固に接合され高い抜け阻止力を発生させます。

施工手順

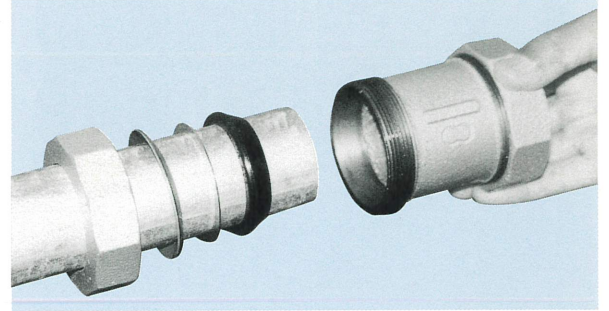
1 管の切断

切断は管の軸方向に対して直角に切断して下さい。切断の際に生じたバリ・カエリなどはヤスリ等で必ず除去して下さい。管端から約50mmの範囲の管表面にキズなどがあるとシーリング性能が低下するおそれがあります。



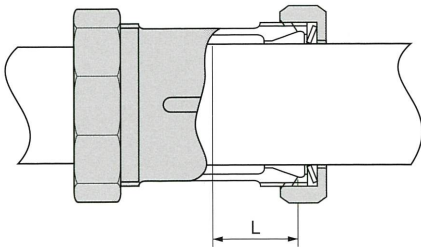
2 部品の装着

継手本体から袋ナットをはずし、鋼管に袋ナット、ロックワッシャー (KLJのみ)、カラー、ゴムパッキンの順に装着して下さい。部品の方向を間違わない様に注意して下さい。



3 管の差込

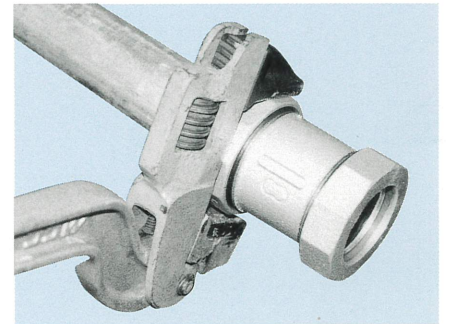
鋼管の差込寸法は、下表にあるL寸法を守って施工して下さい。



呼び (A)	L寸法 (mm)
15	25
20	30
25	30
32	30
40	35
50	35
65	40
80	45

4 ナットの締付け

ナットの手締め (仮締め) をしてからパイプレンチで本締めして下さい。締付ける途中で急に抵抗が大きくなる所から更に1/4回転増し締めを行って下さい。締付けトルクは右表を参考にして下さい。



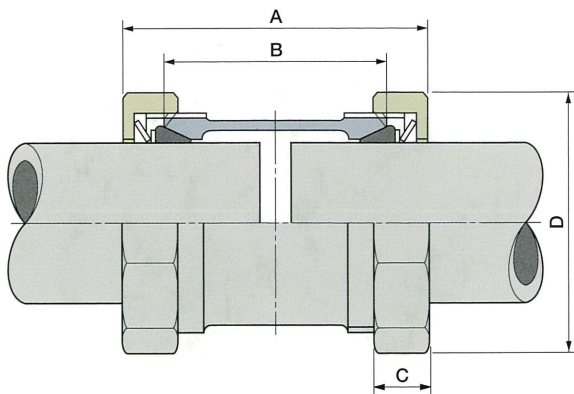
呼び (A)	締付けトルク (kgf・m)	パイプレンチ呼び	荷重 (kgf)
15	7	350	24
20	8	350	32
25	10	450	29
32	12	450	34
40	14	600	30
50	16	600	33
65	20	900	29
80	24	900	34



注意事項

- ◆部品装着の際には、順番や方向を間違えないようにご注意下さい。順番や方向を間違えると期待する性能を得る事ができません。
- ◆部品装着の際、鋼管表面に挿入代の範囲で傷がある場合は再度、鋼管を切断し直して下さい。パッキンによる止水性能が十分発揮されない場合があります。また、鋼管表面 (挿入代部分) やパッキンに土砂等の付着がある場合は取り除いて下さい。

寸法



呼び	LJ				KLJ			
	A	B	C	D	A	B	C	D
25	74	65	17	58	77	65	17	58
32	79	70	17	66	82	70	17	66
40	85	75	21	73	88	75	21	73
50	90	80	21	87	93	80	21	87
65	101	89	30	108	103	89	30	108
80	111	99	30	124	113	99	30	124

適用管種

- JIS G 3452 配管用炭素鋼鋼管
- JIS G 3454 圧力配管用炭素鋼鋼管
- JIS G 3442 水配管用亜鉛めっき鋼管

入り数

呼び(A)	LJ	KLJ
15	100	—
20	60	—
25	40	40
32	30	30
40	20	20
50	15	15
65	10	10
80	6	6

最高使用 (KLJ)

流体	最高使用圧力
水・空気・油※	1.0MPa (10.2Kgf/cm ²)
ガス	0.3MPa (3.1Kgf/cm ²)

※潤滑油・作動油を指します。
LJは管を固定したときの場合です。

流体温度

常温～60℃迄



東尾メック株式会社

〒586-0012 大阪府河内長野市菊水町8番22号
TEL/0721-53-2281 (代) FAX/0721-53-2279
<http://www.mech.co.jp/>



ISO 9001 登録番号 JQA-2447
TPM優秀賞 第一類受賞

販売店